

第十六回柳川川柳学校報告

日時…平成三十年四月二日（月）午後六時〜八時

教室…茶房 リエール

参加…伊藤・井上・井口・太田・久米田・小谷・妹尾・高谷・南部・松田・

横田・菅田・辻川・吉原

「柳川川柳学校」も新学期に入りました。第十五回は極寒の中での授業でしたが、二か月後の今回は春を通り越し初夏の陽気となりました。

「柳川川柳学校」はいつも通りの熱さで授業が行われました。前回の最優秀作品賞受賞者の松田さんの乾杯の音頭でスタートいたしました。

今回の「校長四苦八苦」は、似顔絵作家・風刺漫画家等で有名な山藤章二氏の著書「はじめての八十才」の紹介でした。横田さんの絶妙な朗読で、サラリーマン川柳の選者であった氏の言葉が語られて行きます。俳句と川柳の違い等々我々にとっても興味深い話が聞けました。

各賞の受賞者は次の通りです。

菅田校長賞は、小谷さん。優秀作品は、井上・横田・松田・吉原の句が選ばれました。その中から最高得点の松田さんの句に優秀作品賞がおくられました。最優秀作品賞は、伊藤さんが受賞いたしました（写真左）。詳細は後述の通りです。お楽しみください。

授業は、辻川校長補佐の中締めで終了いたしました。次回は、六月四日（月）夕刻です。皆様のご参加をお待ちしています。



報告…吉原

自由句

- ① もーいいかい百を超えてもまあだだよ
- ② オレ詐欺の如く娘は金せびる
- ③ シルバーカー坂という坂押しあぐね
- ④ 「天然」と言われる間はご愛嬌く優秀作品
- ⑤ 木の芽時受験地獄にサクラチル
- ⑥ 一歩ずつ共に階段上がる猫く校長賞
- ⑦ 春うららアタマは年中春うららく最優秀作品賞
- ⑧ 釜揚げのいかなご新子泣いている
- ⑨ 夜目遠目しわが消えたぞ美人妻
- ⑩ はかま取る妻の指先若返る
- ⑪ 友も逝き我は施設と泣く人よ
- ⑫ トラ金習世界の平和は遠くなり
- ⑬ 無意識と意識間^{はごま}で物忘れ
- ⑭ 三世代同じテレビを別々に

課題句く野

- ① 濡れ落ち葉野心満々変えられず
- ② 春の日の野に集うのは老いの群れく優秀作品
- ③ 珈琲を野点と洒落れて庭で飲むく優秀作品賞
- ④ 粗野なれど卑でなかったか我に問うく優秀作品
- ⑤ 野暮なこと言うなと言った野暮な奴
- ⑥ 友おくる野花一枝そつとおく
- ⑦ 黄昏の野の道そつと手を握る
- ⑧ 清風の股吹き通る野ぐそかな
- ⑨ 夢の夢芸者としたい野球拳
- ⑩ 野のつくし伴に探して弾む声
- ⑪ 愛読書「野菊の墓」と答えし頃
- ⑫ 野風僧言われた昔が懐かしい
- ⑬ どこまでも同じ車窓のただ広野
- ⑭ 野生児もスーツを着れば会社員く優秀作品

(完)